**パワーハラスメントに関するアンケート調査**

このアンケート調査は、消防組織内におけるパワーハラスメントに関する消防職員の意識や実態を把握して、パワーハラスメント防止対策を検討し、取り組んでいくために実施するものです。　　　個人の特定や被害の事実を調べる目的ではありませんので、安心して率直な回答をいただくよう　お願いいたします。

|  |  |
| --- | --- |
| Ｑ１　性別　　・男性　　・女性 | Ｑ２　雇用形態　　・消防職員　・消防職員以外 |
| Ｑ３　年齢層　　　１０代　・２０代　・３０代　・４０代　・５０代　・６０代以上 | |
| Ｑ４　パワーハラスメントという言葉を知っていますか。  　　　・言葉も内容も知っている  　　　・言葉は知っているが、内容はよくわからない  　　　・知らない | |
| Ｑ５　最近１年間において、消防組織内で次のような言動・行為がありましたか。  　　　①身体を小突く、ものを投げつける  　　　　・されたことがある　・したことがある　・見聞きしたことがある　・ない  ②人前での感情的な叱責  　　　　・されたことがある　・したことがある　・見聞きしたことがある　・ない  　　　③人格否定や差別的な言葉による叱責  ・されたことがある　・したことがある　・見聞きしたことがある　・ない  　　　④性格や容貌などへのからかいや非難  ・されたことがある　・したことがある　・見聞きしたことがある　・ない  　　　⑤悪質な悪口や陰口  ・されたことがある　・したことがある　・見聞きしたことがある　・ない  　　　⑥挨拶や話しかけを無視  ・されたことがある　・したことがある　・見聞きしたことがある　・ない  　　　⑦必要な情報を与えない、会議から外す  ・されたことがある　・したことがある　・見聞きしたことがある　・ない  　　　⑧休暇取得の拒否、残業・休日出勤の強制  ・されたことがある　・したことがある　・見聞きしたことがある　・ない  　　　⑨一方的で遂行不可能な業務指示・命令  ・されたことがある　・したことがある　・見聞きしたことがある　・ない  　　　⑩必要以上の仕事への監視・関与  ・されたことがある　・したことがある　・見聞きしたことがある　・ない  　　　⑪能力や経験に見合わない仕事の常時強制  ・されたことがある　・したことがある　・見聞きしたことがある　・ない  　　　⑫私生活についての過度な介入  ・されたことがある　・したことがある　・見聞きしたことがある　・ない  　　　⑬飲み会などへの参加強制  ・されたことがある　・したことがある　・見聞きしたことがある　・ない  ⑭その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| Ｑ６その行為者は誰ですか。（複数回答可）  　　　・上司　　・先輩　　・同僚　　・部下後輩　　・自分自身　・その他（　　　　　　　　） | |
| Ｑ７行為者の年齢層は（複数回答可）  ・１０代　・２０代　・３０代　・４０代　・５０代　・６０代以上 | |
| Ｑ８　Ｑ５のような言動や行為を受けたことがあると回答した方へ  　　①そのときどのような対応をしましたか。（複数回答可）  　　　・行為者に抗議した  　・上司、先輩、同僚に相談した  　　　・人事部等の社内の担当部署に相談した  ・しばらく会社を休んだ  　　　・何もしなかった　　・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  　　②そのとき、組織にどのような対応をしてほしいと思いましたか。（複数回答可）  　　　・行為者を処分して欲しい　　　　・行為者を異動して欲しい  　　　・自分を異動させて欲しい　　　　・組織には知らせたくない  ・特に要望はない  ・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| Ｑ９　Ｑ８①で何もしなかったと回答した方へ  　　なぜ何もしなかったのですか。（複数回答可）  　　　・職務上何か不利益を被るのではないかと思った  　　　・行為者を刺激しては更にエスカレートすると思った  　　　・何をしても解決しないと思った  　　　・どこへ相談したらよいかわからなかった  ・自分が我慢すればよいと思った  　・行動するほどのことではないと思った  　・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| Ｑ10消防組織内のパワーハラスメント防止の対策についてどう思いますか。（複数回答可）  　　　・組織全体で取り組むべき　　　　・問題が起こったら取り組めばよい  　　　・取り組む必要は感じられない　　・よくわからない | |
| Ｑ11パワーハラスメント防止のために会社が取るべき措置について（複数回答可）  　　①消防組織トップや幹部の意識改革  　　　・ぜひ必要　・まあ必要　・あまり必要ない　・必要ない  　　②管理職の意識啓発研修  　　　・ぜひ必要　・まあ必要　・あまり必要ない　・必要ない  　③一般消防吏員の意識啓発研修  ・ぜひ必要　・まあ必要　・あまり必要ない　・必要ない  　④相談・苦情窓口の設置  　　・ぜひ必要　・まあ必要　・あまり必要ない　・必要ない  　⑤勤務規則に制裁規定を盛り込む  ・ぜひ必要　・まあ必要　・あまり必要ない　・必要ない  　　⑥問題発生時の迅速な対応  　　　・ぜひ必要　・まあ必要　・あまり必要ない　・必要ない  　　⑦適切なコミュニケーションで互いの人格を尊重し支え合えるような職場風土  　　　・ぜひ必要　・まあ必要　・あまり必要ない　・必要ない  　　⑧その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| Ｑ12パワーハラスメントを受けた場合、消防組織内の相談・苦情窓口を利用するとして心配なことは？（複数回答可）  　　　・プライバシーが守られるか　　　　・相談して異動など不利益な事態にならないか  　　　・問題解決にならないのではないか　・行為者がますますエスカレートしないか  　　　・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）    ・特に心配はない | |
| Ｑ13消防組織内の職場環境について、当てはまると思うことは？（複数回答可）  　　　・朝の交代のとき、挨拶をする人がほとんどいない  　　　・トップや管理職は、自分の職場にはパワハラは存在しないと考えている  　　　・人は厳しく指導することで育つという意識が強い職場だ  　　　・今の職場には失敗やミスが許されない雰囲気がある  　　　・人間関係が複雑で勤務するのが難しい  ・目標が達成できない時のペナルティが大きい  　　　・上司に対して、意見や反論は言えない雰囲気だ  　　　・職場の誰かが困っていても、助け合える雰囲気ではない  　　　・職場内での問題について、職場内で話し合って解決しようという雰囲気ではない  　　　・様々な立場の人が一緒に働いているが、上下関係が絶対的で、立場を意識した発言が散見される  　　　・人の陰口や噂を耳にすることが多い | |
| Ｑ14その他、パワーハラスメントについてご自由にお書きください。 | |